大熊町仮設焼却施設　平成　30　年度持管理記録

	測定頻度	項目	基準値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
特定廃棄物処理量	—	処理量　ton	—	3,560.69	2,524.92	5,101.15	5,471.50	1,996.49	86.32	394.62	3,295.84	1,543.98	1,089.04	2,531.71	
一般廃棄物処理量	—	処理量　ton	—	0.00	0.00	0.00	0.00	1,470.80	4,424.09	2,749.32	984.67	602.49	3,017.41	1,774.56	
燃焼ガス　※1		運転期間の平均値	—												
燃焼室温度	連続	測定結果　℃	800以上	923	943	969	974	964	953	963	970	974	965	972	
集じん装置No.1入口温度	連続	測定結果　℃	200以下	183	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	
煙突一酸化炭素濃度	連続	測定結果　ppm	100以下	16	17	16	20	17	13	11	4	3	2	2	
たい積したばいじん	—	冷却設備	—	冷却設備および排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去は、仮設焼却炉稼働中は自動で行われる。											
の除去を行った日	—	排ガス処理設備	—												
排ガス中の ダイオキシン類濃度 ※2	1回/年	排ガス採取位置	—	煙突											
		排ガス採取日	—	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1月16日	--	
		測定結果通知日	—	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2月6日	--	
		測定結果　ng-TEQ/m^3_N	0.1以下	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0014	--	
排ガス中のばい煙量	1回/月	排ガス採取位置	—	煙突											
またはばい煙濃度 ※3		排ガス採取日	—	4月5日	5月21日	6月4日	7月2日	8月3日	9月5日	10月3日	11月5日	12月5日	1月16日	2月5日	
		測定結果通知日	—	4月13日	6月8日	6月19日	7月24日	8月20日	9月26日	10月19日	11月27日	12月25日	2月4日	2月15日	
硫黄酸化物		測定結果　ppm	100以下	35	7.5	2.4	6.0	4.7	5.1	4.5	1.4	6.6	7.9	6.1	
ばいじん		測定結果　g/m^3_N	0.02以下	0.0015	0.00081	0.0019	0.00051	0.00051	0.00064	0.00096	0.00089	0.0017	0.0011	0.00083	
塩化水素		測定結果　mg/m^3_N	150以下	3.1	1.9	3.3	24	0.69	3.1	1.5	1.6	4.5	1.8	2.8	
窒素酸化物		測定結果　ppm	200以下	140	120	170	160	180	82	180	110	130	130	110	
排ガス中の	1回/月	排ガス採取位置	—	煙突											
放射性物質濃度		排ガス採取日	—	4月10日	5月22日	6月5日	7月3日	8月7日	9月4日	10月2日	11月7日	12月6日	1月9日	2月6日	
		測定結果通知日	—	4月11日	5月23日	6月6日	7月5日	8月9日	9月5日	10月4日	11月8日	12月7日	1月10日	2月8日	
放射性物質濃度　※4		測定結果 ^{134}Cs Bq/m^3	※5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		測定結果 ^{137}Cs Bq/m^3		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		測定結果 合計 Bq/m^3		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	

※1 燃焼ガスの各数値は、連続記録計の平均値を示す。
※2 排ガス中のダイオキシン類濃度の測定について、実施していない月は「--」を記載している。
※3 排ガス中のばい煙量、ばい煙濃度の基準値は生活環境影響調査で使用した値である。
※4 NDとは検出下限値未満であることを示している。
※5 排ガス中の放射性物質濃度の基準値は、^{134}Cs濃度(Bq/m^3)/20(Bq/m^3)+^{137}Cs濃度(Bq/m^3)/30(Bq/m^3)で算出される値が1以下である。